

原水爆禁止2010年世界大会代表派遣 News

発行:原水爆禁止日本協議会 電話:03-5842-6031 FAX:03-5842-6033

Eメール antiatom55@hotmail.com 2010年6月21日 No.4 国際会議まであと42日

立命館大学全学自治会平和委員会が広島へ100人ツアー計画

立命館大学では2007年以来活動停止していた「立命館大学全学自治会平和委員会」という組織がこの春から再建され、活動しています。菊池朋之委員長の手記を紹介します。



菊池委員長(左端)と立命館全学自治会平和委員会からニューヨーク行動に参加したメンバー(5/2)

立命館大学は「平和と民主主義」という教学理念を持ち、「国際平和ミュージアム」という平和博物館を持つ、世界的にも稀な平和を発信する大学です。私たち「立命館大学全学自治会平和委員会」は教学理念を立命館大学生の立場から考え、発信していくための組織です。私たちは活動を始めてまだ3ヶ月程度ですが、すでにメンバーは130人を超えています。4月14日に行った第一回の全体会では立命館大学の安齋育郎氏に講演をしていただきました。4月29日にはNPTをテーマに原水爆禁止世界大会起草委員長である富田宏治氏の講演を行いました。

5月のNPT再検討会議にはメンバー3人がニューヨークに行き、5月21日に報告会を行いました。報告会には50人強の参加がありました。現在8月の広島に向けてツアー企画を練っており、立命館大学生100人弱のツアー参加を目指しています。また、立命館大学の多くの学生に折り鶴を折ってもらい、広島に届けるプロジェクトも進んでいます。全国の皆さん広島でお会いしましょう!

「平和なみかんの旅」今年も 静岡

静岡ではNPT参加者を先頭に「平和なみかんの旅」実行委員会(静岡県学生高校生バスツアー実行委員会)が作られ、大型バスを借り切ったバスツアーを計画しています。静岡大学や県立大学門前でチラシをまいて宣伝したり、折り鶴を集めて参加者を募っています。静岡県評青年部も「青年・青年労働者平和ツアー」を企画しています。

NPTニューヨーク行動報告会 ピース バス チバ

ピース バス チバは5月29日、船橋市東部公民館で「ニューヨークで考えたこと~NPT報告会」を開き、20人が参加しました。

ニューヨーク行動に参加した宮城みのりさん(民青同盟千葉県委員会勤務)は沖縄県名護市出身。沖縄戦の経験者である祖父母から話を聞いて、二度と戦争は起こしてはいけないと思ってきたこと、高校生の時に初めて広島で被爆体験を聞いて衝撃を受けたことなどを語りました。

ニューヨークに行く前に千葉の被爆者組織「友愛会」の2人から被爆証言を聞いた時に、「私たちは生かされているが、死ぬまで被爆者なのだ」と言われたことが印象に残っていると話す宮城さん。千葉には「佐倉連隊」という部隊が広島市で入市被爆しているという話も聞いて自分と核兵器問題の距離が縮まったと話しました。

その後、参加者にとっての平和とは?核兵器をなくしていくために自分にできることは?を交流する中で、夏の原水爆禁止世界大会に向けて、いっそうとりくみを強めていこうと確認し合いました。

ピース バス チバは、今年広島にバスツアーを出す予定になっています。



最新情報はコチラ 原水協通信 blog | <http://www.antiatom.org/Gpress/>
携帯電話からもアクセスできます。